

令和3年2月、あっという間の1か月でした。今月も地域の皆様にご報告したいと思います。

～2月5日/女子会のチラシ作成



～5日/以前より「女子会やりますよ～」と呼び掛けておりましたが、いよいよ第一回女子会の日程が決定しました！

誰でも参加出来るような、気軽な雰囲気になるように、とアイデアをもらって手書きのチラシを作成してみました。

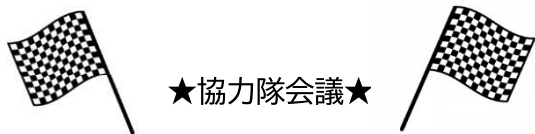
気になる当日の様子は、4月15日号でお伝えしたいと思います。

2月8日/目屋人形作りの見学

目屋は目屋でも西目屋の特産品らしいですが、目屋つながりで見学に行ってみました。広く「目屋一帯」の昔話を聞かせてもらえました。「昔は目屋に炭焼きを営んでる人が多くいたんだよ～」とのこと。炭俵を背負ったなんとも愛らしい人形にくぎ付けでしたが、私には人形製作は出来そうもありませんでした…。



2月15日/協力隊会議



「皆さんに支えられて四か月」

企画課と楽しいね!!東目屋実行委員会、出張所、公民館の方々と一緒に、これまでの協力隊活動の振り返りや、今後の方針などを話し合う大事な会議がありました。

皆さんの意見や思いを聞いて、更に頑張ろうと思えるひと時でした。「～をやってみたい」、と言った事柄は全て有言実行!!でいきたいです。

Facebook アカウント→石戸谷寛子

個人 Twitter アカウント→@meya_ishichan

楽しいね!! 東目屋実行委員会 Twitter アカウント→@higashimeya0817

Youtube→東目屋ちゃんねる

2月16日/Youtube、投稿してみました



Youtube ってどうなんだろう、文字で伝えるより
雰囲気とか、きっと分かりやすいよね！？と期待を
込めて、一発撮りの動画を投稿してみました。
「東目屋ちゃんねる」で検索してみてください★
編集技術はこれから地道に学んでいくので、「こ
んな動画撮りに来て～」など、何か面白い発見が
ありましたらお声がけ下さい！！

2月22日/りんごの剪定講義を見学してきました

講師は米澤久隆さん。
青年部の方達が教わりに行く、という話をしてい
るのを聞きつけて、押しかけ見学してきました。
「ねぶたのように雄々しいイメージ」など、りんごの
木で表現するんだという話に衝撃。
そうか・・・りんごの木には生産者の個性が表現され
ているんですね。うーん、奥深い！！

薄着で行ったので濡れネズミ状態になりました；；



2月23日/館後町会でお地蔵さんの服を縫う



ディープな津軽・異文化体験！！

朝から11人で集まって、お地蔵さんの着物をパーツごとに縫いました。私は「前掛け」担当。
裁縫はこれまで「できな一い」「やらな一い」と母に押し付けてきたツケが回ってきたのか、「はい、こ
こはまつり縫いでね」なんて言われて撃沈。

「分からないです～、助けて～」と存分に甘えて、たどたどしい手つきながらもなんとか完成。

雪の降りしきる中、みんなでお地蔵さんのところまで歩いて行って、お召し替えの後は「数珠回し」を
しました。巨大な数珠にも驚いたけれど、「な～むあみだ～」とまるで歌うような読経に、これまたビ
ックリ。その後会食にも参加させていただき、半日どっぴりと津軽文化に触れたのでした。
ぜ～～～つたいに次の世代に引き継いでいくべき行事の一つだと思います。尊い、ホント尊い。

★もうすぐ新年度。『集落アンケート』をやりたいです★

12月に「住民主体の地域づくりを学ぶ」ソシオマネジメント講座に参加した際、地域に居住する「中学生以上の方全員」を対象にしたアンケートを行い、その結果を分析することで、地域の課題が明確になり、今後の地域の発展に役立つという話を聞きました。

これはぜひやってみたい取組です。

東目屋地区の世帯数や班数などは把握出来ていますが、「中学生以上の人数」までは把握出来ていないので、今月はアンケートの設問を考えつつ、まずは人数把握のために動いていきたいと思います。皆様もどうかお知恵を貸してください。どうぞよろしくお願いいたします。

★移住者の情報発信のためのサイトを作成しました★

<http://higashimeya.net>



うーん、うーん、サイトのタイトルは何にしたらいいんだ。うーん、津軽弁で…うーん、「東目屋においでよ」的なタイトルってないかなあ？と聞いてみたところ、おいで=来いへ、だったので、「来いへ～！！東目屋」と名付けておきました。

東目屋の紹介はもちろん、移住者目線のコンテンツなどもあります。

また、せっかくなら東目屋に住んでいるみんなの SNS 等も紹介しちゃうかなあ、ということで SNS 紹介コーナーも設けてあります。

ホームページをお持ちの方は、ご連絡いただければ紹介コーナーに掲載させていただきます。

「個人的なお知らせだから、回覧板に入れるのは難しいかな？でも誰かに知って欲しいなあ」ということがあれば、掲示板をご利用ください。

出来立てサイトだと注目度は低いかもしれませんが、一人だけで一方的に発信するより、誰かと一緒に発信するのって面白いかも？と思い立ったので、楽しく暮らしながら発信してる感を目指しました。

パソコンの画面を想定して作ってあるので、携帯・スマホから閲覧するとレイアウトが崩れます。

携帯でもキレイに表示されるように調整作業をしている最中ですので、そこはしばらく大目に見てもらえると助かります。(帰宅してから夜な夜なのんびり作業なので…)

調整作業が完了次第、Twitter 等で告知したいと思います。



便利な QR コード

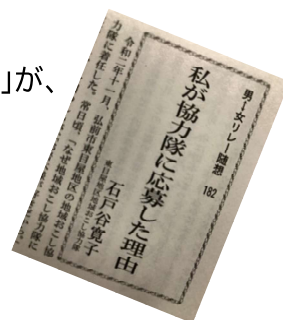
→→→裏面に続く

★「月刊 弘前」に掲載されました★

2月1日発売の「月刊 弘前」に、タイトル「私が協力隊に応募した理由」が掲載されました。嘘みtainな本当の話が載っています。

現在発売中の3月号には東目屋公民館 館長の「コロナ禍での公民館事業」が、4月号には私の娘の「通信制という選択肢」が掲載される予定です。

おっと、買い逃した・・・！見てみたい！という方がいましたら、ぜひ公民館へおいでください～。



～～～東目屋地区での四か月目～～～

2月は日数が少ない分、あっという間に過ぎてしまった印象でした。

雪にうんざりしていたはずなのに、いざ晴れ間が続いて雪が溶けだしてみると、なんだか落ち着かない・・・。ええ～、5度くらいが暑くなくていいんじゃない？なんて思い始める始末。

ところで皆様は「算命学」や「天中殺」という言葉を聞いたことはありますか？

私は趣味で鑑定をやるのですが、旧暦を使用するんですね。毎年2月は新たな1年の始まりなのです。今年は「辛丑 しんきんのうし」、冬の寒さの中で、春の訪れを待つ干支です。個々では、粘り強くアイデアで問題解決に挑む人が伸びやすい一年です。(ただし欲を出したら失敗する)

よし、一年戒めながら頑張ろう、と思いを新たに、の2月なのです・・・！！

辛丑年は「水害・土砂災害が起きやすい一年」ですので、どうぞ備えあれば憂いなし・・・。また、次の冬も寒波到来は避けられないと予測します。

・・・そのうち「算命学で運気を味方につけよう」講座もやりたいな～と思う私なのでした。

普段は東目屋公民館におります。行事のお誘い、取材の申し込み、雑談、どんな些細なことでも喜んで伺いますので、ご連絡お待ちしております！！

連絡先携帯: 070-1389-3197

E-mail: @gmail.com